第 62 回運転・保守分科会議事録

1. **日　時**：2026 年 6 月 2 日（火）10:00～11:30

2. **場　所**：日本電気協会 B 会議室（Web 併用会議）

3. **出席者**：（敬称略，順不同）

出 席 委 員：出町分科会長(東京大学)，竹本幹事(日本原子力発電)，大野(日立 GE ﾍﾞﾙﾉﾊﾞﾆｭｰｸﾘｱｴﾅｼﾞｰ)，
日隈（東芝ｴﾈﾙｷﾞｰｼｽﾃﾑｽﾞ），山上(三菱重工業)，芦谷(九州電力)，伊藤(東北電力)，
河村(北陸電力)，鈴木直(中部電力)，長江(東京電力 HD)，藤田(北海道電力)，山本(関西電力) ※1，
浜田(日本原燃)，川島(JAXA)，桐本(電力中央研究所)，近澤(日本原子力研究開発機構)，
堀(日本原子力研究開発機構)，歌野原(公立小松大学)，木倉(東京科学大学)，鈴木正(中京大学)，
渡辺(元福井大学)，井口(発電設備技術検査協会)，坂元(原子力安全推進協会)，
岩垂(BWR 運転訓練ｾﾝﾀｰ)，小倉(元ｳﾂｴﾊﾞﾙﾌﾞｻｰﾋﾞｽ)，仲井(元日本原子力研究開発機構)，
永山(原子力安全ｼｽﾃﾑ研究所)，濵田(原子力発電訓練センター)　（計 28 名）

代 理 出 席 者：日下部(中国電力，川越委員代理)，野中(電源開発，山崎委員代理)　（計 2 名）

欠 席 委 員：豊田(四国電力)，糸井(東京大学)，高橋(東北大学)，久保(日本ｴﾇ･ｭｰ･ｴｽ)　（計 3 名）

説　明　者：運転保守指針検討会　松澤主査(東京電力 HD)，米澤副主査(日本原子力発電)　（計 2 名）

常時参加者：なし　（計 0 名）

オブザーバ：なし　（計 0 名）

事　務　局：高柳，梅津(日本電気協会)　（計 2 名）

※1：議題 4 から出席

4. **配付資料**

62(1)-1　運転・保守分科会委員名簿
62(1)-2　運転・保守分科会委員名簿(日程調整)

62(2)-1　運転管理検討会委員名簿(案)
62(2)-2　緊急時対策指針検討会委員名簿(案)
62(2)-3　保守管理検討会委員名簿(案)
62(2)-4　防火管理検討会名簿(案)
62(2)-5　運転保守指針検討会名簿

62(3)　第 61 回運転・保守分科会議事録(案)

62(4)-1　「軽水型原子力発電所の運転保守指針（JEAG4803-1999）」廃止に係る技術資料
62(4)-2　JEAG4803-1999 技術資料に対する意見等
62(4)-参考　JEAG4803-1999 技術資料の掲載方法等について

62(5)　ASME O&M 調査に係る会議体の設置について

62(5)　運転・保守分科会長の選任について　(案)

5. 議　事

事務局から，本会議にて，私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触するおそれのある活動を行わないことを確認の後，出町分科会長の開催の挨拶があった。

(1) 代理出席者，オブザーバ，委員定足数，常時参加者，説明者，配付資料の確認

事務局より代理出席者2名の紹介があり，分科会規約第7条（委員の代理者）に基づき，分科会長の承認を得た。代理を含めた出席委員数は29名であり，分科会規約第10条（会議）第1項の開催条件の委員総数の3分の2以上の出席を満たしているとの報告があった。説明者の紹介及び配布資料の確認後，退任予定の堀委員及び野中委員候補より挨拶があった。

(2) 検討会新委員候補について（審議）

事務局より，資料No.62(2)シリーズに基づき，下記検討会委員の変更について説明があった。分科会規約第13条（検討会）第4項に基づき，検討会委員変更について分科会規約第12条（決議）第4項に基づく決議の結果，出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

【運転管理検討会】

・委員退任　石川　委員（三菱重工）　　・委員候補　谷　氏（三菱重工）

【緊急時対策指針検討会】

・委員退任　三島　委員（四国電力）　　・委員候補　高須賀　氏（同左）

【保守管理検討会】

・委員退任　伊藤　委員（東北電力）　　・委員候補　芳賀　氏（同左）

・委員退任　近藤　委員（北海道電力）　　・委員候補　川尻　氏（同左）

【防火管理検討会】

・委員退任　大平　委員（四国電力）　　・委員候補　窪田　氏（同左）

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 運転保守指針検討会の委員変更は無いのか。

→ 議題4及び5と関係するが，運転保守指針検討会は技術資料の公開をもって役割を終える予定。今後開催予定が無く，次回分科会で廃止予定のため委員変更手続きは不要と判断した。

(3) 前回議事録の確認（審議）

事務局より，資料No.62(3)に基づき，前回議事録（案）の説明があり，正式議事録とすることについて分科会規約第12条（決議）第4項に基づき決議の結果，特にコメントは無く，出席委員の5分の4以上の賛成で承認された。

また，事務局より以下紹介があった。

・ JEAG4102は発刊準備中，早ければ今月中の発刊見込み。

・ JEAC4209/JEAG4210改定案の公衆審査が2/21に意見無く終了，発刊作業中。

・ JEAG4803-1999廃止の公衆審査が4/5に意見無く終了，廃止。

・ 緊急時対策指針検討会の安田主査が2025年度功労賞を受賞，6/23に表彰式。

(4) 技術資料制定　JEAG4803-1999 廃止に係る技術資料（審議）

運転保守指針検討会　松澤主査及び米澤副主査より，資料 No.62(4)-1 及び 2 に基づき，JEAG4803-1999 廃止に係る技術資料制定について説明があった。

また，出町分科会長より下記の説明があった。

・ JEAG4803-1999 は，各事業者が独自に運用に取り込んだことから廃止に至った。指針としての本来の役割を果たしたという点で，廃止はネガティブではない。今後は技術資料として活用できればと考えている。
・ 技術資料は運転・保守分科会が制定し，原子力規格委員会へ報告のみとなる。また，決議は書面投票ではなく挙手とする。

JEAG4803-1999 廃止に係る技術資料を制定することについて決議の結果，承認された。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 巻頭言に記載の「時間計画保全」は「時間基準保全」ではないか。
→ JEAG4803-1999 では「時間計画保全」と記載しており，整合を取って「時間計画保全」とした。
・ 運転・保守分科会が制定した技術資料であることを明示すべき。
→ 他分科会で制定済みの技術資料とあわせ，技術資料番号，タイトル及び「運転・保守分科会」を記載した表紙を追加する。
・ アメリカ機械学会（ASME）との著作権に関する同意事項で，「同学会基準企画部」は誤記であるため「同学会基準規格部」に修正すること。
・ 巻頭言では，JEAG4803-1999 は ASME O&M 1997 年版を基にしていると記載があるが，正確には Code 1998 年版及び Standard/Guide 1997 年版であるため修正すること。

・ ご意見については分科会長の責任で修正することを前提に，本技術資料の制定について決議を取りたい。

○ 特に異論がなかったので，JEAG483-1999 の廃止に係る技術資料を制定することに対し，分科会規約第 12 条（決議）第 4 項に基づき挙手にて決議の結果，特にコメントはなく，出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

また，事務局より，資料 62(4)-参考に基づき，技術資料のホームページ掲載方法等について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

・ 本技術資料を引用することは可能なのか。
・ JEAG4803-1999 自体，ASME の許可なく転載等は不可。本技術指針も同様であり，もし引用等の要望があれば ASME との交渉が必要となる。本技術資料の目的は，あくまで考え方を参考にしてもらうものと考えている。

(5) ASME O&M 調査に係る会議体の設置について

運転保守指針検討会　松澤主査及び米澤副主査より，資料 No.62(5)に基づき，**ASME O&M 調査に係る会議体の設置**について説明があった。

主なご意見コメントは下記のとおり。

- 本 WG はあくまでも ASME O&M の概要調査であり，規格作成を目的するものではない。
- 運転・保守分科会へは調査の概要を報告することとなる。
- ASME 著作権を侵害しないよう，利用範囲については注意する。

(6) 運転・保守分科会長の選任について

事務局より，資料 No.62(5)に基づき，運転・保守分科会長の選任方法について説明があった。

次期分科会長候補者として現出町分科会長が推薦され，電子メールによる単記無記名投票を実施することになった。

主な説明は下記のとおり。

- 出町分科会長は 2024 年 7 月に選任（再任 1 回目）されており，分科会規約第 4 条（分科会長）第 5 項により 2026 年 7 月に 2 年の任期を迎える。
- 分科会規約第 4 条（分科会長）第 4 項により，分科会委員が推薦する分科会長候補について単記無記名投票を実施し，過半数を得た分科会長候補が分科会長に選任されることになる。
- Web 併用会議のため，電子メールによる単記無記名投票を実施したい。なお，前回は郵送により実施したが，今般原子力規格委員会で電子メールによる単記無記名投票の実施が認められた。
- 投票期間は 6/16 までとし，事務局で投票結果を集約する。過半数を得た候補が分科会長に選任される。
- 過半数を得た候補がいない場合には，上位得票者 2 名について再度単記無記名投票を実施する。
- 電子メールによる単記無記名投票について特に異論が無ければ，分科会長候補の推薦をお願いしたい。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- 竹本幹事より，現出町分科会長が次期分科会長に推薦された。
- 原子力規格委員会規約について，単記無記名投票に係る実運用との整合を図るよう要望があった。

○ 現出町分科会長以外に候補者がいなかったため，分科会規約第 4 条（分科会長）第 4 項に基づき，電子メールによる単記無記名投票を実施することとなった。

(7) その他

- 次回運転・保守分科会は，技術資料のホームページ掲載結果報告，運転保守指針検討会の廃止及び各検討会の活動状況報告を予定。開催時期は 9 月頃を目途とし，別途調整する。
- 6/23 の第 98 回原子力規格委員会において，技術資料の報告がなされる予定。

以　上